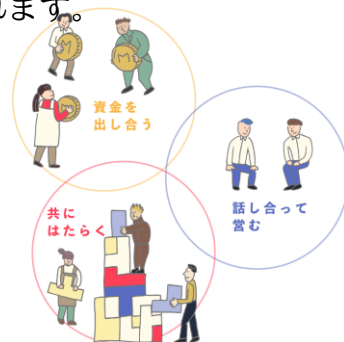


ともに働くための新しいカタチ ～ 労働者協同組合について学ぶ ～

「資金を出し合う(出資)」「共にはたらく(労働)」「話し合って営む(経営)」という考えのもとでの働く。日本ではなじみのないこの働き方を実現するための組織について定めた法律「労働者協同組合法※」が今年の10月1日に施行されます。

わたしたち共同連は、社会的に排除された人とともに働く場を広げるために、イタリアの社会的協同組合を日本にも広げることを目標にし、11月12日には札幌で全国大会を開催します。そのプレイベントとして、北海道で協同で働くことに取り組んできた方々、さらにNPO活動の視点からも発題をいただき、協同で働くということの取り組み、施行にあたっての課題、今後の展望についてディスカッションします。



※労働者協同組合法については特設サイトが開設されています。「労働者協同組合」で検索してみてください。

開催方法 | ハイブリッド開催(現地参加 & Zoom)

発題者

- 石本 依子 (ワーカーズコープ北海道事業本部)
- 齊藤 佳代子 (北海道ワーカーズ・コレクティブ連絡協議会)
- 定森 光 (北海道NPOサポートセンター)
- 斎藤 縣三 (共同連)

日時

9月10日(土) 15:00～17:00

場所

市民活動プラザ星園 2階大会議室
札幌市中央区南8条西2-5-74



マ
グ
ー
グ
ル
フ
ォ
ー
ム

定員

現地参加 50名 (zoom参加の定員はなし)

申込

- 右のQRコードを読み込んでGoogleフォームからお申し込みください
- Zoom参加の方にはZoom入室のご案内を申込後に差し上げます。

(共同連HPにもGoogleフォームへのリンクを掲載しています)

